

神楽名

# 大人神楽

伝承地

大人地区  
日之影町大字岩井川

指定等

県指定 無形民俗文化財

伝承団体

大人神楽保存会  
代表 甲斐義孝



座張

## ◆ 神楽の概要・由来・その他

大人神楽は、宮崎県北部山間部に位置する日之影町の大人地区にて継承されている。日之影町には「岩井川系」「深角系」「岩戸系」「四ヶ惣系」の4つの系統の神楽が残り、大人神楽は「岩井川系」に当たる。令和2年（2020）現在、町内唯一の夜神楽である。日之影町内だけでなく、町外にもその影響は多く見られ、特に高千穂町黒仁田地区、諸塚村桂地区などは同じ岩井川系の神楽とされ、共通点が多く見られる。古老の口伝によると、岩井川系神楽は現在の諸塚村の七ツ山、日が暮地区を起源とするという（現在日が暮地区の神楽は断絶）。

夜神楽は、集落に鎮座する岩井川神社の例祭にて奉納される。岩井川神社の創建年代は定かではないが、永正6年（1509）再建の棟札が残るといわれている。神楽の始まりに祭具を手にした奉仕者殿や氏子が、アーチ状のオンノメカズラを潜り、跨ぐ禊祓の儀式「すがもり」や、“あや”と呼ばれる白布で道を清め、神を迎える「あや祓い」など、古い形式を今に残す。

## ◆ 芸能の機会・場所

- 大人夜神楽... 1月第2土・日曜日。岩井川神社で迎え神楽の後、大人歌舞伎の館にて夜神楽奉納
- 秋祭り... 10月9日前後の日曜日（大人神社例祭）  
大人神社にて式三番（東西・鎮守・杉登）+数番奉納の後、大人歌舞伎の館にて、農村芝居「大人歌舞伎」の公演

## ◆ 演目一覧

みこやしんじ 御神屋神事・すがもり すぎのぼり 杉登（迎え神楽）	岩井川神社神事 てんじんさま 天神様の舞（迎え神楽）	とうせい 東西（迎え神楽） しめかぐら 注連神楽	ちんじゆ 鎮守（迎え神楽） まいい 舞入れ	たいしさま 太子様の舞（迎え神楽） 神迎え	
もり しょうぎょう 森の正教	ひこまい 彦舞	とうせい 東西	ちんじゆ 鎮守	てんじんさま 天神様の舞	かみおろし 神嵐
すぎのぼり 杉登	ざはり 座張	しめくち 注連口	み 御こやほめ	やつぱち 八鉢	ぶち 武智
いわくくり 岩潜（前段）	こうじん 荒神	岩潜（後段）	だいじん 大神	ごつてん 五津天	ちがため 地固
はちまんさま 八幡様の舞	やまもり 山森	ゆみ しょうご 弓の正護	たいしさま 太子様の舞	おきえ 沖逢	たちからおのみこと 手力男命
いせ 伊勢神楽	うずめのみこと 鈿女命	しばき 柴引	ととり 戸取	まいひらき 舞開	神送り

※平成31年（2019）1月に奉納された演目に基づく

## ◆ 演目の特徴

神社拝殿にて奉納される「迎え神楽」の先陣を切り現れる面様を、旧高千穂郷の信仰の対象であった諸塚太白山に由来する「太子大明神」と定めている。諸塚山信仰に基づく土地神に集落の守護を祈願するのである。

高千穂神楽と比較するとテンポの早い激しい舞が特徴である。特に「座張」は“あばれ神楽”ともいわれ、太玉命が舞い込みから激しい太鼓と鉦で跳ねまわり、客座にも飛び出す曲技的な舞である。災厄の神を祓い、験力を示す舞とされる。

夜を徹した神楽の終盤には「岩戸五番」（「手力男命」から「舞開」の六番）が奉納される。岩戸目標が達成され、太陽の復活を表現する。「舞開」に登場する天照大神は子どもが担い、この形式は同系統の神楽と共通している。

## ◆ その他の特徴

- 面... 面は大人神楽保存会保管のものと、岩井川神社保管のものがある。岩井川神社の面は、大字岩井川の神社（大楠神社など）と共有されている。  
岩井川神社保管の太玉命（「座張」「柴引」）は「文化元年（1804）子十月」、大人神楽保存会保管の太子様には「文政11年（1828）戊子」の文字あり。
- 楽... 太鼓、楽打、横笛、鉦
- 装束... 白の舞衣、狩衣（大人でいう狩衣は、他の地域の素襖にあたる）、千早、大口袴、毛笠、烏帽子、支度紙、襷、天冠 等
- 採り物... 鈴、櫛、扇、御幣、面杖、刀、弓、矢、襷、鉄砲を模した木 等
- 文書... 「大人神楽」大人神楽保存会、「神楽のあらすじ」大人神楽会 等

## ◆ 伝承の現状・課題

令和2年（2020）現在、神楽の奉仕者殿は25名おり、他の地域からの加勢も積極的に受け入れている。県内外より神楽公演依頼も多くあり、総力をあげて地域の伝統を守るため民俗芸能の継承に取り組み、若手の育成にも力を入れている。



舞入れ（道神楽）



神風



舞開